

安達みつ子

の歩み



精肉業を営む両親のもと3人きょうだいの長女として生まれ、お店のベビーベッドで育ちました。



幼稚園の頃、迎えの先生を待ちきれず、近所の子どもたちを勝手に迎えに行き、いつも

園長先生に叱られていました。また、弟たちといつもプロレスごっこをして遊ぶおてんばさんでした。

小学2年から日本舞踊を習い始め、将来の夢は、踊りの先生になることでした。高校2年で「名取り」に、24歳で「師範」の資格を取得しました。



益田商業高校（現・明誠高校）卒業後、家業の「肉のたむら」を手伝っていましたが、父が亡くなり、それをきっかけに民商に勤務。幼い2人の子どもを育てながら、多くの人の協力も得て、業者のみなさんのくらしと営業の相談など仕事を続けてきました。



2007年から益田市議会議員、現在4期目。寄せられる切実な願いを実現するため、日々奮闘中。駅前町在住。家族は夫・1男1女。



まずだ民報 2023年号外 安達みつ子の政策と人柄を紹介します。

連絡先:益田市高津6丁目12-1
電話・FAX 0856-22-2357



困りごと、何でもご相談ください。共産党西部地区のライン(左)、ツイッター(右)のメッセージでもお寄せください。一緒に解決の糸口をさがしましょう。



4期

16年

日本共産党 安達 みつ子 は

年金のこと

商売のこと

子育てのこと

どんな相談も解決へ全力

- 新型コロナ感染の影響で休業など支援制度の申請に必要な書類集めや電子申請などをお手伝いしました。
- 就学援助金の「入学準備金」が、6月に支給されていましたが、入学前の支給を求め、3月支給になりました。
- 年金の相談。さかのぼって年金がもらえることに。
- 税金の納税緩和制度の周知を求め、パンフレットが作成されることになりました。



コロナ対策緊急要望を2020年4月、2022年1月におこないました。事業者への支援、自宅療養者への対応などを求めました。（写真は2020年。右端が安達みつ子）

身近な相談相手として引き続き頑張ります

困りごと、何でもご相談ください。一緒に解決の糸口をさがしましょう。

お約束した政策(公約)と寄せられた要望を元に質問。実現を求めてきました。

◎中学校卒業まで医療費無料を求める

2021年7月から中学校卒業まで補助が拡充されました。 自己負担上限 入院2,000円/月
通院1,000円/月

◎水道料金の基本料金免除

上水道基本料金4カ月分5,500円が免除。

◎補聴器購入費の補助

1人1回限り25,000円。2021年6月・9月議会の一般質問で求めました。県内自治体で唯一です。

◎小・中学校のすべての普通教室にエアコン設置実現

◎コロナで苦しむ中小業者への支援給付金法人20万円、個人事業主10万円の給付

◎学童保育の増設などにもとりくむ

誰もが安心して暮らせる益田市へ実現にがんばります

- 子育て応援3つのゼロ・・・18歳までの医療費、給食費、保育料無料に。フリースクールも含めた支援を
- 国保税の引き下げ。介護の負担軽減
- 補聴器購入費の額・枠など補助拡充
- 通院買い物の交通手段確保
- 防災、生活道路の改良改修など公共事業で仕事と雇用を守る
- 最低賃金の引上げ、地元企業へ補助拡大。米価下落、資材・燃油高騰に支援。住宅リフォーム助成制度導入。
- 新型コロナなど感染対策とあわせて医療・福祉施設へ支援
- 学校のトイレに生理用品配置
- 選択的夫婦別姓の導入、パートナーシップ条例制定